

PHILIPS

メディアへのデータ保存

Lumify 5.1



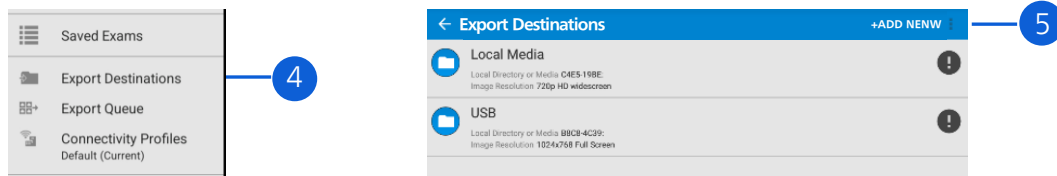
Delete this resource slide before sharing your file

はじめに

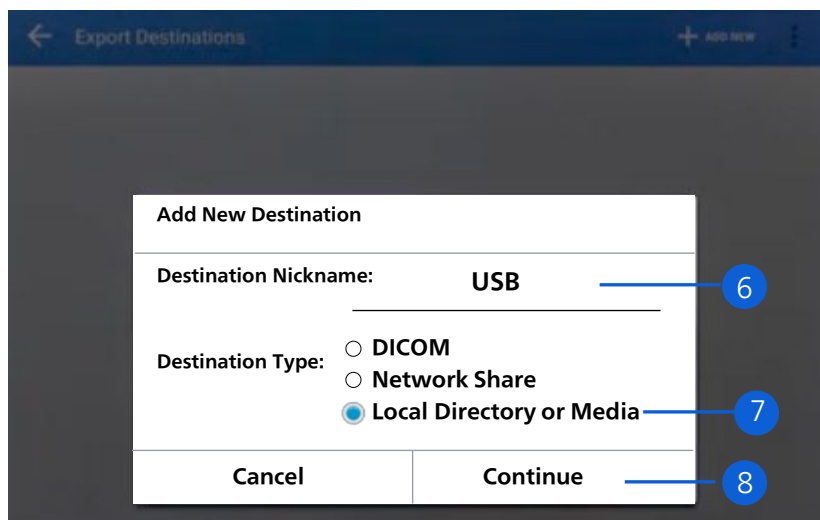
新しいメディア（USB/MicroSDカードなど）をご使用になられる場合、メディアの設定が必要です。タブレットの機種によりメディアの挿入場所が異なります。また、変換ケーブルが必要な機種もございますので、事前にご確認ください。

1. 保存メディアの設定

1. タブレットにメディア（USB/MicroSDカードなど）を挿入します
2. タブレットの電源を入れます
3. [Lumify]アプリケーションを起動します
4. [メニュー] （画面左上）から、[Export Destinations]  をタップします
5. [+ Add New]（画面右上）をタップします



6. [Add New Destination] が表示されます
[Destination Nickname]に、メディアの名前（例：USB）を入力します
*入力した名前が [Export Destinations] リストに表示されます
7. Destination Type：[Local Directory or Media]を選択します
8. [Continue]をタップします



9. [Directory : Choose a Directory]  のフォルダマークをタップします
10. [File Type]を選択します
 - ・ PC Format (png / mp4)：静止画はpng形式、動画はMP4形式で出力されます
 - ・ DICOM：[Export Format]を選択します RLE(Lossless)：非圧縮 JPEG(Lossy)：圧縮
11. [Save]をタップします

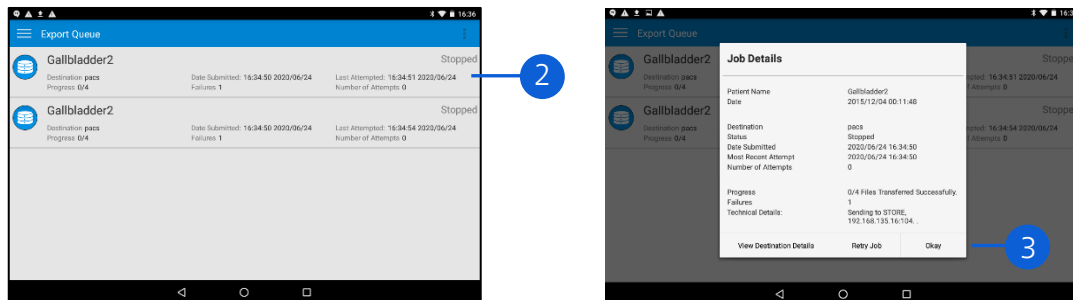
2. 患者データの出力

1. [メニュー]  (画面左上) から、[Saved Exam]  をタップします
2. 保存する患者データを長押しします * [Selected Exams] (画面上段) が表示されます
3. [Export]  (画面右上) で送信先を選択します (例: USB)
*新しい送信先を追加する場合、 [+ Add New]をタップします
4. 保存が開始します
*エクスポートが完了すると確認メッセージが表示されます

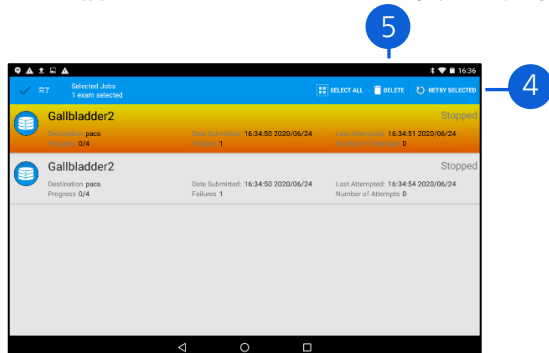


3. 送信ジョブの確認

1. [メニュー]  (画面左上) から、[Export Queue]  をタップします
2. 未送信の患者データが表示されます
 - ・ In Progress : 送信中
 - ・ Stopped/Error : 送信中断/送信エラー
3. 患者データをタップすると、[Job Details]が表示されます
 - ・ View Destination Details : 送信先の表示、編集を行います
 - ・ Retry Job : 再送信します
 - ・ Okay : Job Details画面を閉じます



4. 未送信データを再送する場合、患者データを長押しし、[RETRY SELECTED]  をタップします
5. 未送信データを削除する場合、患者データを長押しし、[Delete]  をタップします
*未送信データがあると、設定の変更・編集ができません。





製造販売業者

株式会社フィリップス・ジャパン

〒106-0041 東京都港区麻布台1-3-1
麻布台ヒルズ森JPタワー15階

お客様窓口 03-3740-3213

受付時間 9:00～18:00（土・日・祝祭日・年末年始を除く）

www.philips.co.jp/healthcare

改良などの理由により予告なしに意匠、仕様の一部を変更することがあります。あらかじめご了承ください。詳しくは担当営業、もしくは「お客様窓口」までお問い合わせください。記載されている製品名などの固有名詞は、Koninklijke Philips N.V.またはその他の会社の商標または登録商標です。

販売名：超音波画像診断装置 Lumify
製造販売認証番号：302AFBZX00043000
管理医療機器／特定保守管理医療機器